

## R32C/100 E30Aエミュレータデバッグ V.1.01 Release 00 への リビジョンアップのお知らせ

R32C/100 E30AエミュレータデバッグをV.1.00 Release 00 からV.1.01 Release 00に リビジョンアップしました。

本エミュレータデバッグは、E30Aエミュレータ(R0E00030AKCT00)に付属しており、E30AとともにR32C/100シリーズMCUを使用したシステム開発に使用します。

### 1. リビジョンアップ内容

#### 1.1 追加機能および変更機能

以下の機能を追加および変更しました。

(1) リアルタイムOS対応デバッグ機能に以下のウィンドウおよびスクリプトコマンドを追加しました。

- MRトレースウィンドウ
- MRアナライズウィンドウ
- MR SYSスクリプトコマンド

なお、上記のウィンドウの表示およびスクリプトコマンドの実行にはR32Cシリーズ用リアルタイムOS M3T-MR100/4 V.1.01 Release 00 以上が必要です。

(2) トレースモードのデフォルト設定をトレース優先モードからMCU実行優先モードに変更しました。また、デバッグ起動時のトレースモードは、同一ワークスペースでの前回デバッグ終了時の設定になるようにしました。

(3) メモリ拡張モードをサポートしました。

(4) 低速モードでのデバッグをサポートしました。

#### 1.2 サポートMCUの追加

以下のMCUをサポートMCUに追加しました。

R32C/100シリーズ

- R32C/116グループ  
R5F64165, R5F64166, R5F64167, R5F64168, およびR5F64169
- R32C/117グループ

R5F64175, R5F64176, R5F64177, R5F64178, およびR5F64179  
- R32C/118グループ  
R5F64185, R5F64186, R5F64187, R5F64188, およびR5F64189

### 1.3 改修内容

以下の問題を改修しました。

- (1) IARシステムズ社製コンパイラで生成されたロードモジュールをダウンロードしている場合、トレース計測結果を正しく表示できない問題を改修しました。
- (2) 一部の高性能PCを使用時、USB通信処理に依存してデバッガが正常に起動できない場合がある問題を改修しました。

## 2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下の方法でアップデートしてください。

- (1) Webからアップデートプログラムをダウンロードする

以下にあるダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行してください。(6月19日から公開予定)

[http://japan.renesas.com/e30a\\_download](http://japan.renesas.com/e30a_download)

## 3. 注意事項

本アップデートプログラムを実行すると、統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.4.05.00 以前のバージョンがインストールされている場合は、V.4.05.01 にアップデートされます。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。